

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 肌についた塩分が放熱を防ぐので、保温効果が高く湯冷めしにくい温泉です。また、炭酸水素ナトリウムを多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 54.1℃ ー ーリットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日：R1. 8. 22)

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂、家族風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： 温度調整のため、地下水を使用しています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 3時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和元年 8月22日

施設名 芳野旅館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会